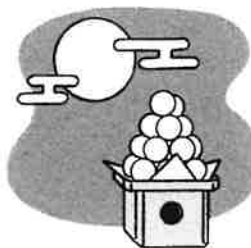




社会福祉法人ほほえみ福祉会 ほほえみ保育園

令和7年9月1日

夏が過ぎましたが、まだまだ暑い日が続いてますね。子ども達は元気に園生活を送っていますが、夏の疲れが出てくるころです。1日の気温差が大きくなるこの時期は、体調を崩しやすいときです。しっかりと睡眠をとり、身体と心の充電を行ってください。
また、運動会の練習も始まりますので、健康管理には注意してください。



インフルエンザ予防接種が始まります

10月から各医療機関でインフルエンザの予防接種が始まります。インフルエンザは例年12月～4月ごろに流行します。十分な抗体ができるまでには2回目接種から2週間以上かかりますので、1回目接種は遅くとも11月上旬までにすませましょう。

インフルエンザワクチンは、インフルエンザを完全には予防することはできませんが、肺炎や脳症などの重症化を予防します。ワクチンを受ける予定のある方は早めに予約することをおすすめします。

正しく使えていますか？ モイストヒーリング用の絆創膏

傷が早くきれいに治ると言われている、傷口を乾かさないためのハイドロコロイド素材の絆創膏。便利ですが、使い方によっては危険もあります。

汚れたまま貼るのはNG

傷口はきれいに洗ってから貼りましょう。汚れが残っていると、菌が繁殖してしまうことも。



端が剥がれてきたら貼り替える

おうちで貼ってきた絆創膏が剥がれているのを時々見かけます。端が一定以上剥がれると菌が入って感染の危険も。



2歳以下の乳幼児は対象外

乳幼児に対しての安全性は確立されていません。使用するのは3歳以上になってから。



百日ぜきが増えています！

百日ぜきは、赤ちゃんがかかると命にかかわることもある怖い病気で、4種混合ワクチンで予防されています。ところが、ワクチンの効果が弱くなった小学生～中学生、大人が百日ぜきにかかるケースが増えてきています。大人は、百日ぜきにかかっても軽いせきが続く程度ですむことが多く、知らないうちに人にうつしてしまうのです。

4種混合ワクチンは生後3か月から接種可能です。赤ちゃんを守るためにも、しっかり接種しましょう。また、大人が感染しない、うつさないよう気をつけることが大切です。



感染予防のために

- せきが出るときはマスクをつける
- こまめに手を洗う
- せきが続くときは受診する



百日ぜきと診断されると、抗生薬が処方されます。量や期間を守って、正しく飲みましょう。



おうちの方へ

ご家庭での事故に注意

⚠ ベランダに足場になるものを置く
よじ登ってベランダから転落



⚠ 洗剤や薬を手の届くところに置く
食べ物と間違えて食べる



⚠ ライターや包丁を手の届くところに置く
おもちゃと間違えて火傷する。
火災につながる場合も。
刃を触って手などを切る



⚠ 歯みがきしながら歩きまわる
転んで歯ブラシがのどにささる

／ どれも少し意識を向けるだけで防げる
／ 事故です。お子さんの様子やものの配
／ 置場所などに注意してください。／